

日本のジーンズ文化を 創造し続けるメーカー



株式会社 ベティスミス

711-0906 岡山県倉敷市児島下の町5丁目2番70号
<https://betty.co.jp/> 086-473-4460

在籍する職種 総務経理 / 営業 / 企画 / 生産 / 開発

時代の変化に即応できる「適応力」こそが、 せいのまち児島のDNA。

国産ジーンズ発祥の地「児島」で国内初のレディースジーンズのメーカーとして誕生したベティスミス。

「信念がないのが、信念。」と語るのは、西山常務。「今の時代、アパレル主導型につくられた流行には乗ってこない。SNSなどでユーザーが求めるものをすぐに実現できることが、新しい時代のものづくり。私たちは縫製工場に隣接して店舗やミュージアムを併設しており、営業や縫製など様々な職種が自ら店頭に立ってお客様の声を集めることで、本当に求められているものは何かを常に探っている。そして、それを短い期間でつくり出すことができる。そうして常に変化していくことで生き残ってきた。ミュージアムも、ショップも、ものづくりも、すべては消費者の要望に応えることに繋がっているんです。」

そう語るとおり、ベティスミスはレディースジーンズのトップメーカーとしての地位を築き上げる一方で、ジーンズの残り布を再利用した小物のブランド「エコ・ベティ」の創設、「ジーンズ・ミュージアム」の開館、業界初となる「オーダー

ジーンズ」の開始など、ジーンズ製造開始以来約半世紀の間、ジーンズ業界に新しい価値観を提示し続けてきました。今では、国内外から取引先のみならず観光客も多く訪れるまちとなった児島。その原動力として、常に新たな試みに挑戦し、次の半世紀も積極的にその時代に合った価値観を生み出し続けていきます。

1927年に織物業が盛んであった倉敷市児島地区で大島亀吉商店として創業しました。当時は学生服、女性服、作業服を製造していました。その後、1965年にアメリカから輸入したデニムを使いジーンズ製造を開始し、1970年にビッグジョンのガールズ事業部として「Betty Smith」が誕生しました。

